

## 第 25 回

# グリムのおはなしフェスト

2022年6月5日(日) 9:30~12:30

会場/グリムの森「グリムの館」

### ◇プログラム◇

#### 幼稚園のみなさんの発表

- ◆語り「きつねのあだうち」他  
(民話語り部の会 ゆうがお)
- ◆OHP 影絵「ヘンゼルとグレーテル」他  
(石橋おはなし会)
- ◆人形劇「ぽんたのじどうはんばいき」他  
(お話ポケットの会)
- ◆三団体協演「ひつつき虫の三姉妹とノラネコ」  
作：小林貴弘 第21回グリム童話賞大賞受賞作

みんなが安心安全にイベントを楽しむためのお願いです  
ご協力をお願いします

- ・マスクの着用、手指の消毒、検温にご協力ください。
- ・会場内での大きな声での会話はご遠慮ください。
- ・混雑状況により、入場を制限する場合があります。
- ・換気のため、窓や扉を開放します。
- ・体温、体感の調整しやすい服装で ご来場ください。
- ・咳や発熱、倦怠感など、普段と異なる体調の方は来場をお控えください。

新型コロナウイルスの感染状況により、プログラムを縮小、中止する場合があります。  
最新情報はグリムの館公式サイト (<https://www.grimm-no.net/>) をご確認ください。

【主催・問合せ】一般財団法人グリムの里いしばし  
栃木県下野市下古山 747 0285-52-1180

「グリムのおはなしフェスト」は、大人も子どもも、絵本や昔話に親しみ、心に優しさをもってもらうためのイベントです。市内の読み聞かせグループの協力で、語りや人形劇、OHP 影絵など、いろいろな手法で物語をご紹介します。

## ◆◆◆出演団体紹介◆◆◆

公演は同じ会場内で順番におこないます。

上演内容によって、会場内を暗くすることがありますので、上演中の出入りにはご注意ください。



### みんわかた べ かい 民話語り部の会「ゆうがお」

「ゆうがお」は、小学校や地域のサロンなどで、地域の伝説やむかしばなしを語っています。

「きつねのあだうち」

「ねこのよめさま」

「ねこのちゃわん」

「ねずみのほりもの」



ホームページ：<https://yuugao-minwa.jimdofree.com>

## ヘンゼルとグレーテル

石橋おはなし会



影絵 ほか クイズ

毎月第一第三土曜日 10:30 どなたでも  
毎月第三月曜日 10:30 小さなおはなし会

大松山運動公園で遊んだ後は、石橋図書館へお話を聞きに来てくださいね。

## お話ポケットの会

人形劇

「ぼんたのじどうはんぱいき」



毎月第2土曜日 国分寺図書館でお話し会をしています。

あそびにきてね!

## 朗読「ひつつき虫の三姉妹とノラネコ」作:小林貴弘

「猫」をテーマに募集した「第21回グリム童話賞」の大賞作品を三団体の協演でお届けします。ノラネコ「ノーラ」とオナモミ三姉妹の冒険をお楽しみください!



## 「グリム」とは?

この森や建物の名前にもなっている「グリム」とは「グリム童話」「グリム兄弟」の「グリム」です。「グリム兄弟」は1800年代に活躍した政治家であり、学者であり、文学者であった兄弟のことを指しています。兄のヤーコフは1785年1月4日、弟のヴィルヘルムは翌年2月24日にドイツのヘッセン州ハーナウに生まれました。ふたりは、早くに亡くなった父親の代わりに弟妹たちを支えながら、立派な業績を残しました。グリム兄弟は、ドイツの伝承昔話を後世に残そうと、身近な女性たちから昔話を聞き、それを文章にしました。その時の題名は「Kinder- und Hausmärchen」といい、日本では「子どもと家族のための童話」と訳されています。1812年に初版が発行された時は156話だったこの本は、版を重ね、最後の第7版(1857年)では200話に達しました。これらのお話は、今でも「グリム童話」として世界各地に広まっています。「グリム童話」には、「赤ずきん」「白雪姫」「ブレーメンの音楽隊」など、皆さんも知っているお話がたくさんあります。グリムの館の図書コーナーには、日本で発売されたグリム童話の絵本のほかに、ドイツ、アメリカ、フランスなど、他の国で発売された書籍も、自由にご覧いただくことができます。

## なぜ石橋町(下野市)が「グリム」なの?

石橋町は昭和41(1966)年、グリム兄弟が生まれ活躍したドイツのヘッセン州にある、シュタインブリュッケン村の児童と、絵画や習字などの作品交換を始めました。「シュタイン=石」「ブリュッケン=橋」を意味するこの村は、同じ「石橋」という名前なのです。昭和50(1975)年には姉妹都市の盟約を結び、以来交流を続けてきました。現在、シュタインブリュッケンは周辺の3村と合併し「ディーツヘルツタール」の一部に、石橋町も合併して「下野市」となりましたが、下野市とディーツヘルツタールは姉妹都市として、変わらず交流を続けています。

